

秘密

いちのみや 劇団かたかご

公民館。脚立が一つ。男が飾り付けをしている。
そばには、女の人。おそらく奥さんだろう。
心配そうに、男を見つめる。

女 大丈夫？

男 え？あー、大丈夫、大丈夫。高いところ、慣れてるから。

女 でも

男 え？

女 腰。

男 あ、はは。昔はこんなじゃなかったのにな

女 まだ35じゃない

男 35

女 あれ、そうだっけ。

男 そう

女 みんなが来てからすればいいんじゃない？

男 みんな、仕事だし。

女 だからってあなたが有給もらってすることじゃないでしょ。

男 まあ、いいんだよ。子供達のためだし。

女 クリスマスパーティを公民館ですること自体おかしいんじゃない。

男 じゃあ、どこでするの？

女 うーん

男 しかたないよ

女 橋本さん、もう少しで来るんだって。

男 橋本さん？どっちの

女 旦那さんの方。

男 ああ

女 なに、がっかりしたの？

男 はあ？

女 冗談よ

男 冗談にならないよ

間

男 まだ言われてるのかな？

女 うん

男 ごめん

女 なんて謝るの。昔の話じゃん。

男 そうだけど…ごめん。

女 いいんだって。そりゃ、まああの時はムカついた

けど。

男 ごめん…

女 不倫は文化だ！

男 え？

女 そのくらい堂々としてればいいのに

男 いや、

女 周りに何言われても気にしないでいい。もうだい

ぶ前の話なんだから。

深い間

女 そういえば、あれ、どうなったの？

男 あれ？

女 ほらたちちゃんの

男 達也の？あー、プレゼント？

女 うん？

男 残業撲滅戦隊・家に帰るンジャーなりきり変身DX
∞点セット

女 みつかったの？

男 なんとか、通販で買ったよ。

女 便利ね。なんでも買える。

男 そういう時代だよ。達也だって一人でいろいろや
ってるよ。スマホで。

女 やっぱり買うべきじゃなかったんじや

男 いいんだって、そういう時代なんだから。

女 そうかな。

男 そうだよ。

女 また、やるの？

男 え？

女 サンタクロース

男 まあね、もう慣れたよ。どうせ、今日もやるんだ
し。

女 ほんと、何が楽しいんだか。

男 子供にとっては夢なんだよ、きっと。俺が子供の
時だって。

女 いつ気づいたの？

男 え？

女 いや、親がサンタっていつ気づいた？

男 うーん、小学∞年？くらいかな。いや、袋にレシ
ート入っててさ。トイザラスの。

女 じゃあ、そろそろかな。たちちゃんも。

男 そうだね

女 もう小学生だからね。気付くよね、もう。ほら、
インターネットもあるし。

間。男が、脚立から降りて来る。

男 不思議だね、子供ってなんでも一人できづいちやうんだから。親が教えなくても自分でいろいろ知っていつてき。

女 そういう時代、なのかな

男 いや、それはいつの時代もなのかも。知られたくないことだってね、いつのまにか誰かから聞いていくんだよ

女 まだ気にしてるの？

男 うん

女 大丈夫だよ

男 :

女 ほら、被って（と、サンタの帽子を渡す。）

男 え？

女 サンタクロースは子供の夢なんだから。ほら、明かりつけるよ。

イルミネーションがつく。

女 ほら、きれい。ね、リハーサルしなきゃ、ほら笑って。サンタさん。

男 でも

女 被りなよ

男 : (サンタの帽子を握りしめながら俯く)
女 被って

溶暗

終わり